

熊石地域における地熱開発構想（地表調査）に関する説明会

趣旨説明要旨

1 目的

- 企業から提案のあった構想と今年度の具体的な取り組みとして予定されている「地表調査」について事業提案者から直接町内の関係者へ説明する場を設けることとしたもの。
- 事業提案者からの説明を関係の皆様と共に改めて徴取するとともに、皆様からの質疑等を徴取し、本件への対応の判断材料とすることとしている。

2 町の考え

- 今回の事業提案は5月下旬に町へ提案（資料と説明）いただいております、町としてはその段階においては、原則、同意している。
ただし、遵守事項として3点の担保を条件としている。
 - ①自然環境・景観に十分配慮すること。
 - ②温泉事業者をはじめとした町内企業等に経済的な不利益をもたらさないこと。
 - ③地域貢献を果たすこと（内容は別途協議）。
- また、事業者から地元関係者への説明を行い、その状況も対応の判断材料とすることとしている。
- このため、本日の説明会を開催することとした。
この中で、重大な忌避要因がなければ地表調査の実施に同意する。
- ただし、説明会において出された意見の中で、調査実施に当たって配慮しなければならない事項等があれば、事業者に対する条件として反映していく。

3 出席者の位置付け

- 本日の出席者の参集に当たっては、経済産業省の外郭団体である独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構（通称、JOGMEC）が地熱開発に関する補助制度の中で求めている関係者を踏まえて決定。
- さらに、専門的な分野でもあることから有識者として地熱の科学的な仕組みやその利活用など精通している公的な試験研究機関として、北海道立総合研究機構地質研究所高橋部長、また、熊石地域の地熱開発理解促進事業に携わっていただいている、北大名誉教授の池田隆司先生と、平田内泉源の開発初期段階から調査・研究してこられました、地質研究所の元所長の藤本和徳先生に参加をいただいております。
- また、関連する行政施策等を有する渡島総合振興局や森林管理署など各行政機関にも今後の町へのアドバイスをいただきたいという希望からオブザーバー参加を依頼。

4 本日の内容

- 熊石地域では地熱開発についての講演会を過去に数回開催していること、また、関係者の多くは昨年八雲の鉛川地区の地熱開発構想の説明会で講演をいただき知識を共有していることから、今回は地熱についての講演会は開催しません。
- 事業提案者から構想全体像と具体的な案件である地表調査について説明いただき、それに対する皆様からの質疑等を行う。
- すべての項目が終了したら町から本日の説明会の総括を行う。

5 その他

- 質疑・意見等は全て記録させていただき、後日、町のホームページなどで公表する予定。